

プレスリリース



報道関係者各位

2016年9月16日
株式会社グラッドキューブ

株式会社グラッドキューブ CEO 金島弘樹が「ad:tech tokyo 2016」に登壇決定！ 2020年オリンピックを控えた東京で、次世代スポーツマーケティングの将来像を初公開。

このたび、株式会社グラッドキューブ（本社：大阪府大阪市、代表取締役 CEO 金島弘樹）は、2016年9月20日（火）に東京国際フォーラムで開催される「ad:tech tokyo 2016」におきまして、弊社 CEO 金島弘樹が公式セッションのスピーカーとして登壇することとなりましたので、お知らせいたします。

■セッション概要

【タイトル】 D-5 「スポーツとテクノロジーによる次世代マーケティング」
～東京五輪、サッカー、野球、バスケット～新たな波に日本はどう乗るか？

【日時】 2016年9月20日（火） 17:20 ～ 18:10

【登壇者】 日本アイ・ビー・エム株式会社 岡田明様
パシフィックリーグマーケティング株式会社 根岸友喜様
一般社団法人 日本女子プロ野球機構 石井宏司様
株式会社プラスクラス 平地大樹様

【URL】 <http://adtech-tokyo.com/ja/session/session.html?num=D-5>

■今回の登壇テーマについて

過去、金島は「ad:tech kansai 2015」「ad:tech Korea 2016」「Grow Business with Google」など公式セッションを含む多数の登壇において、インターネット広告、アクセス解析、人工知能の活用、デジタルマーケティング全般をテーマとしてまいりました。

今回のセッションでは、当社の新規事業であるスポーツビッグデータメディア「SPAIA（スパイア）」によるスポーツデータの解析から、スポーツ経済学、スポーツ産業など次世代マーケティングをテーマとしており、これは今回の ad:tech tokyo 2016 が初の講演となります。

■今後の取り組みについて

AI（人工知能）やビッグデータ解析など、テクノロジーの進化は今までのスポーツの在り方を大きく変える可能性を秘めています。

データ分析を利用したチーム・選手の強化はアメリカではすでに普及しつつあり、さらにはスポーツ観戦を楽しむ観客側にも、速報性が高い分析データなど、これまで存在しなかったコンテンツが提供されはじめています。

弊社は、主に広告代理業、アクセス解析・行動分析などデータ活用の分野でクライアント企業の業績向上に貢献してまいりましたが、今後はこれら事業ドメインに加え、新規事業としてスポーツを取り巻く「スポーツビッグデータ」に注目し、競技者・観戦者の両方に速報性の高いデータ分析（行動・采配予測、勝敗・成績予想など）で、スポーツの「新しい視点」と「新しい楽しみ方」を創出し、日本では初となる「スポーツビッグデータ」によるコンテンツメディアの提供を通じてスポーツ文化のさらなる醸成と発展にも寄与してまいります。

■ad:tech tokyo 2016 開催概要

日時： 2016年9月20日～21日

会場：東京国際フォーラム

住所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

主催：コムエクスポジウム・ジャパン株式会社

参加者数： 20,000名

概要ページ URL：<http://adtech-tokyo.com/ja/>

■会社概要

商号：株式会社グラッドキューブ

代表者：代表取締役 金島 弘樹

所在地：〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町 3-3-3 サンビル備後町 8F

設立：2007年1月

事業内容：インターネット広告代理業

資本金：1,056万円

URL：<http://www.glad-cube.com/>

■本件についてのお問い合わせ先

(写真データご希望の方も含む)

株式会社グラッドキューブ

TEL：06-6267-3755

Mail：support@glad-cube.com